

ネットで募集 1000件超す

で安保法案反対

応募作をまとめた作品集を
手に話す大津留公彦さん



市民団体「年代幅広く」

市民団体「私が東京を変えろ」山口あずさ代表(写真)が、安全保障関連法案に反対する俳句や短歌などを、インターネットを通じて募集している。「戦争法案に反対! 575&577」と銘打ち、反対運動の盛り上がりと合わせるように続々と作品が寄せられ、今月六日で千件を突破した。(篠ヶ瀬祐司)

同会は、歴代内閣が否定してきた集団的自衛権の行使の容認は法的安定性を無視しており、憲法九条にも違反すると指摘。市民が反対の声をあげやすいようにと、なじみ深い俳句や川柳、短歌の形式の定型詩の募集を六月から始めた。到着分を随時、同会ホームページで公開している。

寄せられた作品には「初街宣ふるえながら泣きながら」「灼熱に高校生も立ち上がる傍らでSEALDsはチラシを配る」など、これまでデモに参加しなかった層が声を上げ始めたこと

短歌

川柳

俳句

「戦争法案に反対/575&577」に

寄せられた作品から

軍服を着せるためなら子は産ませぬ

血に染めし父の記憶や晩夏光

に感動した作品も。八月旬までの応募作は電子書二冊にまとめた。

同会は、法案反対の詩「文学作品ではなく鋭い器だ」と位置付ける。詩掲げてデモに参加する人いるという。募集担当の大津留公彦さん(64)は「幅広い年代が応募している」運動の広がりに手応えを感じている。

応募は電子メール＝war575@watashiga.orgまたはnowar57577@atashiga.org＝で受け取る。